

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
足跡と猫	高	美術 Ⅱグループ	

<ねらい>

- ・集中力を養うと共に手指の巧緻性を高める。
- ・自分の好きなドットシールの色を選ぶことができる。また、台紙からドットシールを剥がし、猫の輪郭内に貼ることができる。
- ・模様や大きさの違う肉球デザインを選び、自分で考えた場所に好きな色の絵の具を使ってステンシルすることができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ① 画用紙に描かれた色々なポーズの猫の輪郭の中から自分の好みの猫を選び、輪郭内に好きな色のドットシールを余白が見えなくなるまで貼り重ねていく。
- ② 別の画用紙に、大きさや模様の違う肉球枠の中から好きな物を選び、好きな色の絵の具を使ってステンシルをしていく。肉球の向きも生徒の判断。
- ③ ①で出来上がった猫を（教師が）切り取り、木工用接着剤で②の好きな所に貼る。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・生徒達が大好きな猫を題材に取り上げたことで、意欲的に制作に取り組んでいた。
- ・ドットシールを貼る場所が分かるように猫の輪郭を濃く描き、ステンシル用の肉球枠も生徒たちが選択できるように大きさや形の異なる物を複数用意した。
- ・生徒達は、作業を繰り返し行うことである程度の見通しをもち、ステンシルを施す場所や絵の具の色なども自分で考えてできるようになった。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・ドットシール、画用紙、クリアファイル（ステンシル用枠）絵の具、木工用接着剤